

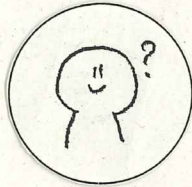
1年「歴史総合」の生徒のレポートから

令和5年3月7日

授業者から

1学期に「近代化への問い」（問題意識）をもって「近代化」の歴史を学んだ生徒たち。
つづいて、20世紀の「大衆化」の時代を学習するにあたって、「大衆化への問い」（問題意識）をもって歴史学習に取り組みました。そのためにレポートを作成して、20世紀以前と20世紀以後を生徒たち自身が調べて比較し、それをもとに「大衆化は人々の生活を良くしたのか」を考察して、各自が「大衆化への問い」をたてました。

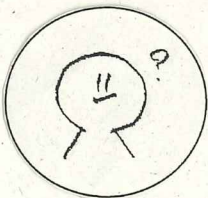
メディアの読み手の変化 ～ 20世紀以前と20世紀では何が異なるか調べよう！ ～



まず、なんで
新聞というも
のがあるの？

説明しよう！現在のような紙に印刷された新聞は、近代に入ってから登場したと言われて
います。日本では江戸時代に瓦版と言う新聞のような一枚刷りが存在し、主に天変地異や時
事などの社会ニュースを伝えていた。

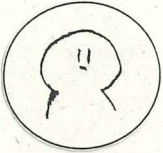
戊辰戦争で国内が混乱してくると、人々がニュースを求めるようになり、全国各地で新聞社
が立ち上がりました。日清戦争が始まると戦争の報道が新聞に載るようになり、発行部数が
一気に伸びていき、新聞の社会に対する影響が強まりました。



なるほど……。
ん？じゃあ！教科書の絵はなんだ？
家族で何かをかこってる？

これはラジオ放送だね！

1923（大正12）年に関東大震災が発生し、ラジオの必要性が認識されるようになり、ラジ
オ放送の開局を急がせたと言われています。



情報を受け取る人々はどのように変わった？

私が調べた限り・・・

新聞からラジオへ。ラジオからテレビへ。その白黒テレビがカラーテレビへ。時代にあわせて、電気製品は進化していき、それを受け取る人々も、最初の新聞は戦争や国内の混乱がことの発端だったけど、それがラジオに変わり、家族の団らんにもつながったり、テレビ放送が始まる前は、確かに戦争はたくさんあったけど終戦を伝えられたのもラジオがあったおかげだと思いました。

たしかに終戦を告げたのは、ラジオ放送だったネ・・・

20世紀以前と20世紀では、メディアの進化それに合わせて、読み手の心情や環境が変化していった日常が異なっているのかなと思いました。

大衆化とは？

まず大衆とは、社会に占める「大多数の・大勢を占める」とされる人々、またはそれに属する個人を指す言葉である！

そして、一般民衆に親しみのあるものになる、またはそういうものとするを大衆化という！人々の変化や好みに応じて、報道する内容が大衆化していったということだ！

20世紀以前と20世紀の違いから「大衆化」は人々の生活を良くしたのか？

私の Answer：良くしたと思う！

↓ なぜそう思った？

Reason：もし「大衆化」してなかったら、今のこの楽しい日本はなかったのかなと思います。もちろん今だけじゃなくこのときの人達は今よりも生活が苦しかったはずで、少しでも少しの時間だけでも、ラジオやテレビなどで団らんすることは、本当に心が楽に、楽しくなったのではないかなと思ったからです。戦争や争いの内容だけだったのが、人々の変化や好みに応じて報道の内容が少しでも大衆化したことで、戦争や争いが絶えなくても人々の娯楽にはなったんじゃないかなと思います。

もっと知りたいこと！問いの形で表現しよう。

- 1 日本で一番最初の新聞はなんという出版社が出してて、なんという名前の新聞だったのだろう。
- 2 その時のラジオ放送局はどのような場所で、どのような機械を使っていたのだろうか。
- 3 ラジオが小型化したのは何年のことだろうか。
- 4 戦争の時、マスコミの方々はどうやって情報を集めていたのだろうか。

考えたこと・感想

私たちが普段何気なく生活している中で必要不可欠なのがテレビやスマホといったメディアで、その歴史を考えて、調べて・・・ということ初めてやって、知らなかったこととか初めて分かった疑問など解決できてよかったです。それに加えて新しい疑問が出てきて、それをまた考えて「調べてみよう」と興味がわいて、本当に日本の歴史って面白いなと改めて思いました。

今のこの充実した生活も私達が無気なく暮らしができているのも全部昔のものを時代に合わせて進化させているっていうのが本当に鳥肌すごいです。新聞もラジオもテレビも昔の人達がいなければ、昔の出来事がなければ存在していないというのを考えるだけで、歴史って本当に考え深いなと改めて感じました。とても楽しかったです！しらべるの！

参考

<https://www.homemate-research-newspape-office.com>

<https://www.homemate-research-radio-station.com>

<https://www.homemate-research-tv-station.com>

<https://web.tuat.ac.jp>